

時代をみつめ着実に歩む

～ 家庭・学校・地域をつなぐ要として～



子どもたちが輝くためのPTA活動を呼びかける

大分県PTA連合会 平成28年度 第68回 定期総会

平成28年度大分県PTA連合会定期総会が6月3日、広瀬勝員大分県知事(代理木津博文県教育庁教育次長)をはじめとする多数の来賓を迎え、県下16郡市等P連の代議員と被表彰者を含む約110名が出席して県教育会館で開催された。

小さな一歩 大きな力

はじめに正田啓二県P連会長は、4月中旬に起きた熊本・大分地震で被災された方々に対してお見舞いを述べた。また県P連で5月に義援金の街頭募金を行っ

たことや日本PTAでも口座を開設し全国から義援金が寄せられていること、大分県にも配分される予定であること等を報告し、あいさつに移った。「子どもを取り巻く環境は、かなりのスピードで変化しており、そのなかで様々な課題が生じてきている。県P連とし

て、県教育委員会、また各16郡市の教育委員会および学校と地域との連携を強化し、子どもたちを育てる環境作りに邁進していく。そのなかで、皆さんにお願いしたいことが3点ある。一点目は子どもの安心・安全について。二点目は研究大会等を通じて保護者のスキル向上に努めること。昨年度は、寒波のため豊後大野大会が中止となったが、その思いを今年度の豊後高田大会につなげて欲しい。三点目は県下16郡市連合会、386の小中学校PTA・育友会の単P会長、会員の支援について。これらを皆さんとともに進めたい。来年の10月には、約8000人の九州の会員を招き、九州ブロック研究大会大分大会を開催する。みんなで作る大会に、家庭・学校・地域・行政を結び役割として、これまでの研究成果を踏まえ、学校や地域、子どもに応じたPTA活動のため、一歩一歩着実に進んで

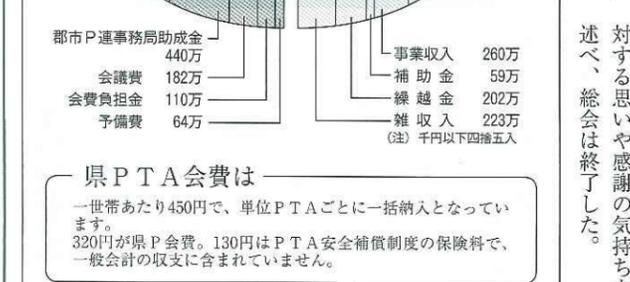


正田会長と被表彰者の皆さん

「いきたい」とあいさつした。続いて、PTA活動に貢献した日田市立石井小学校育友会ほか7団体と、宮崎香織県P連副会長をはじめとする個人26名に表彰状、2名に感謝状が贈られた。

希望あふれる 未来の創造

次に、広瀬勝員知事(代理木津博文県教育庁教育次長)をはじめ、田中利明県議会議員、工藤利明県教育委員会教育長(代理曾根崎晴景県教育庁社会教育課長)の来賓祝辞があった。



県PTA会費は 一世帯あたり450円で、単位PTAごとに一括納入となっています。320円が県P会費。130円はPTA安全補償制度の保険料で、一般会計の収支に含まれていません。



発行所 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館2F 大分県PTA連合会 ☎(097)556-9055 責任者 正田啓二 印刷所 大分市下郡3154の22 九州凸版印刷株式会社

平成28年度の役員紹介

会長	正田啓二	佐伯市	
副会長	横松寛二	中津市	
参事	伊藤みどり	杵築市	
理事	山岡聡	教師代表	
山岡聡	教師代表	豊後高田市	
小野伸介	豊後高田市	宇佐市	
後藤智	別府市	加藤雄一	杵築市
池部英明	日出町	郷司知義	国東市
若林健	津久見市	平川俊助	由布市
坂本晃彦	佐伯市	工藤幸司	竹田市
玉田和幸	豊後大野市	平川和修	日田市
松山和也	玖珠郡	立川裕子	大分市
甲斐みどり	津久見市	理事	小野伸介
監査委員	佐藤寿幸	河津勇成	日田市
顧問	熊谷豊廣	富永大輔	大分市
相談役	池内晴一	藤田千克由	竹田市
事務局次長	永井嘉市	島田智樹	県P

平成28年度の主な行事 7月30日(土) 会長研修会 7月30日(土) 県P全単位PTA 第64回日本PTA全国研究大会 徳島うずしお大会 8月20日(土) 21日(日) 第61回日本PTA九州ブロック研究大会 みやざき大会 10月29日(土) 30日(日) 県PTA指定研究校 発表校(平成27、28年度) 豊後高田市立真玉中P 11月13日(日) 臼杵市立臼杵小P 11月19日(土) 大分市立住吉小P 11月27日(日) 教育問題懇談会 11月4日(金) 第25回県PTA研究大会 中津地区豊後高田大会 1月29日(日) 議事に入り平成27年度会務報告、収支決算報告があった。続いて平成28年度の基本方針・スローガン・活動目標が出され、人間関係の希薄化やインターネット被害などの問題が深刻化している現代社会のなかで、「地域の宝」である子どもたちが輝くためにPTAが取り組むべき活動を再認識した。また事業計画案、収支算案が出され、いずれも可決承認された。

「いい？ わかった」「お返事は」「ハァーイ」はい。では、次に。私達は幼少から感動詞「はい」という返事を数え切れない程使っている。はいという2音をどんな気持ちで毎回発しているのでしょうか。①相手の呼びかけに対する返事の時 ②相手の話に承知・肯定などの意を表す時 ③行動を促したり注意を喚起したりする口頭語の時などが考えられます。子ども時代、用事を言い付けられ、はいと返事をしている。「早く、せんかー」と叱られ、はいはいとしぶしぶ手伝ったものです。みなさんもきっと経験あると思います。どうせしなけれはならないことなら最初から気持ちよくはいッと言え、お互い晴れやかな気持ちで処事できたのに「ハァーイ」もそろそろ個人差ができてくる頃だと思います。夏休みの家庭生活の中でも、しつかりはいの練習(っ)というより習慣を高めてみては如何でしょうか。はいは互いの信頼の声です。きれいな声で確かな宣誓の応答を毎日実践して欲しいものです。▲「これお願い」という同僚に「はい、いいよ」と承諾のはい。「これやってみるかね」という上司に「はいッやります」と決意のはい。たった2音のはいが仕事に対するその人の構えや熱意が決定されると思うと恐ろしいはい。ではある。口先きでない丹田から発する自信と確信を込めたはい。以後の契約や人生が順調に展開されるかも知れない。これから随時随所で数え切れないはいを発するでしょうが、親として先生として、人としてご自分の発する「はい」の音程や調子を今一度確かめてみては如何でしょうか。

平成28年度県P連幹部研修会

気持ちをひとつに 活動の見える化を

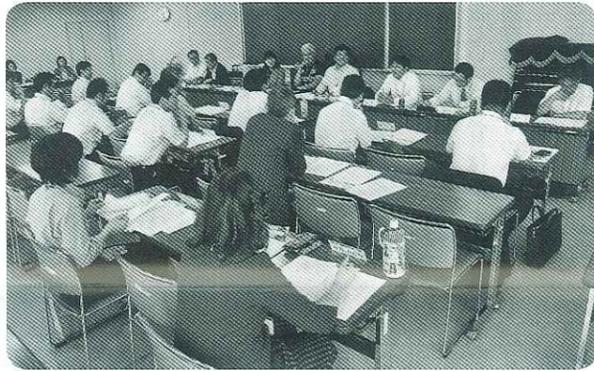
県P連幹部研修会が6月17日(金)、県内16郡市から60名が出席し、大分市コンパルホールで開催した。

活動の充実と 発展にむけて

本会は、県内16郡市の県P連理事・母親代表・事務局長ら幹部が一堂に会し、年に一回開催。全体の意思統一を図るとともに、リーダーとしての意識を高め合うことを目的に研修を行う。理事会、各専門部会、合同研修会、全体会に続き、今回は九P大分大会企画準備委員会も開かれ、朝から実りある一日となった。

各専門部の主な協議内容は次のとおり。

- ・全単位PTA会長研修会
- ・開催要項について
- ・教育問題懇談会について
- ・家庭教育部会
- ・県P補償制度の加入促進にむけて
- ・「保護者心得六箇条」の検討・普及・推進
- ・三行時審査について
- ・指定研究発表の審査方法
- ・広報紙「はぐく美」業者選定について
- ・平成28年度活動年間計画
- ・PTA活動の情報交換



県内16郡市の代表らで熱く協議

学校教育部会では、7月30日に行う単P会長研修会について話し合いを進めた。今年度は、P会長として具体的に役立つ研修資料を作成し研修内容の充実を図る。家庭教育部会では、指定研究発表校の審査方法などについて話し合われた。

現状から何が できるかを問う

合同研修会では、大分県立二豊学園園長後藤慎司氏が「子どもと貧困について」と題し講演を行った。貧困の要因となる様々なケースを紹介し、社会からの孤立、虐待など貧困が絡む問題について語った。その中で、経済的支援を含め、子どもたちの「生きる、育つ、権利を守る」ために必要な社会的支援についても説明。



113円のお費銭

日本の科学者グループが113個の陽子を持つ原子の合成に、世界ではじめて成功し「ニホニウム」と命名した。新元素を誇りに思い、理科に興味を持つ子ども達が増えることに期待が膨らむ。グループのリーダー森田さんは、113円を常時持つて神社のお賽銭にしたそうだ。成功の信念を不動のものにした一念の裏に潜む30年間の多大なご苦労が想像されるが、それ以上の苦難の存在を思わずには居られない。世界的な研究成果にほど遠い話だが、ラジオ番組で聞いた小6児の「子ども相談」の質問が記憶に残っている。お賽銭をあげられるように。森田さんに比べれば少ないお賽銭をあげられるように。閉じ込められた「いのち」の実相の一端がゆっくり染み出て来るのを待ち望む。

指定研究は、県P連の特色ある事業。指定を受けた県内の3単P(大分市、県南、県北から各1単P)は、2年間にわたり特色あるPTA活動に取り組み、2年次に公開発表する。(今年度の発表内容は、はぐく美12月号で紹介)

豊後高田市立 真玉中学校

開催日 11月13日(日)



真玉中学校は、昭和の町で有名な豊後高田市にあります。日本の夕陽百選に選ばれている真玉海岸があり、風光明媚な地域です。生徒数66名の小規模校ですが、日本一のあいさつをし、活気に満ちた学校です。本年度は、「確かな学力と豊かな心を持ち、人間力

臼杵市立 臼杵小学校

開催日 11月19日(土)



臼杵市の中心部に位置する我々の臼杵小学校は地域において元気の源であり「うすきのまち」そのものです。海と山の恩恵を受け児童・保護者・住民は、この場所ですべて暮らす事が出来ています。しかし、その状況と背中合わせに校舎が臼杵湾の河口付近に位置するために常に自然災害(特に津波の驚異による影響)を考慮しながら生活する必要があります。臼杵は四季折々の行事とともに住民が繋がっていますが、さらに地域を上げて防災に取り組む事により新たな繋がりが芽生え、

大分市立 住吉小学校

開催日 11月27日(日)



本校は、大分市の北西部に位置し、大分川と住吉川に挟まれた地域にあります。特色ある教育活動として、住吉班(縦割り班)で掃除や遊びの集会等を行っています。また教職員・保護者・地域の連携がとれており、PTA活動や交流も盛んに行われています。

施設一体型小中一貫教育校開校の為、今年度で閉校します。新設校に、教育の新风を期待しているとともに、閉校の寂しさとも向き合っています。皆で、住吉小学校最後の思い出を作る為に「大切な命を守る為に」閉校する住吉小PTA一人ひとりが出来ること」を研究テーマに活動を実践しています。

大分県PTA連合会補償制度
PTA安全補償制度 学生・子ども総合保険

〈保険にかかるとお問い合せ〉
☎0120-56-8993
(受付時間:月~金 9:00~17:00)
※特別加入を9月23日まで受け付けています

〈取扱代理店〉
はぐく美保険サービス 株式会社
097-535-7051

〈運送代理店〉
MS大分中央株式会社
097-537-3700

(事故にあわれた時のご連絡先)
24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」
☎0120-258-189

今月のレシピ

夏休み直前! 簡単ランチ

(材料4人分)
米……………2合
ボン酢しょうゆ…180cc
鶏ささみ……………2~4本
青しそ……………8枚
(お好みで枝豆、梅肉)

**ボン酢ご飯
de
おにぎり**

- 炊飯器に米とボン酢しょうゆを入れ、炊飯器の目盛りまで水を加える。鶏ささ身をのせ、普通に炊く。
- 炊きあがったら、ささみを取り出してほぐし、ご飯に戻し入れ混ぜ合わせる。好みで、枝豆(冷凍でも可)、梅肉を混ぜてもOK
- おにぎりを作り、青しそを巻く。

【お詫びと訂正】

326号4面、九P大分大会ロゴマーク原画作者名のルビに誤りがありました。お詫びして訂正致します。

〔誤〕さかぐち れつせい
〔正〕さかぐち れつしよう

編集後記

◆金魚・関アジ・マグロ。泳力別に分けられたブルー授業。娘は関アジ。悔しが娘の心意気を大切にしたい。(〇)
◆我が言動を刷新できず、見守る。を呪文に自問自答の毎日。梅雨空をはね返す気持ちで子育ても楽しみたい。(T)